



六中だより

～学校教育目標～

“学力と情操”

“健康と忍耐力”

“勤労と責任”

生徒のみなさんへ (10月5日 全校朝礼 講話)

校長 黒沼正彦

六中はあいさつ、ボランティア、合唱が盛んな学校です。

これらは先輩たちが築いてきた素晴らしい伝統です。

伝統という言葉は実は最初は伝燈（あかりを伝える）と書いたのだそうです。昔はあかりをとるために油を注いでいました。油を注ぎ忘れるとあかりが消えてしまいます。それを油断といいます。

今、感染症の影響でやろうにもできないことはたしかにあります。今できないことは影響が収まったら思っきりやる、それでいいと思います。

しかし、今、できることもあります。

それはあいさつです。

あいさつはマスクをしていても元気よくできます。

そのあいさつという六中の素晴らしい伝燈も油断をすると消えてしまいます。そうならないようしなければなりません。

生徒会と生活委員会のあいさつ運動がありました。みなさんはそれに応え元気よくあいさつができましたか。最初元気がなくて、担任の先生からお話を聞いて、しっかりやろうと思った生徒がたくさんいると聞いています。笑顔とあいさつは皆さんの生きる力になります。笑顔であいさつができる人は必ず幸せになるんです。こういうことは地域のお祭りのようにみんなで盛り上げてこそ楽しくなります。六中の一員であることに誇りをもって、これからも遠慮せず、みんなで元気な挨拶を大切にしましょう。

生徒のみなさんへ (10月23日 追記)

校長 黒沼正彦

朝礼で、上記のお話をしました。そのあと、生徒の皆さんを見ていて、前よりも大きな声で自分からあいさつする人がずいぶん増えたと実感しています。

また、先日の小中連携の日に六中学区の小中学校の代表の先生が集まって話し合いをしましたが、その中で、1年生が小学校を訪問した時、あいさつをきちんとしたり、スピーチがとても上手になったり、小学校を卒業してからの数か月でとても立派になって感心していると、お褒めの言葉もいただきました。

六中生がこのように、学んだこと気づいたことを生かしてどんどん行動に移せることはとても素晴らしいことだと思っています。

素直さが人を伸ばすと言いますが、六中生の皆さんはまさにこの素直さを、生まれてから今まで、温かい家庭や地域、小中学校でしっかり身につけているのですね。この先も楽しみです。



～道徳地区公開授業より～

10月10日（土）道徳地区公開講座が行われました。

1年生 「さよならの学校」

2年生 『三百六十五×四回分の「ありがとう」』

3年生 「一冊のノート」

の読み物教材をもとに各クラスにおいて授業をすすめました。その後学年ごとの協議会を実施しました。共通の場面をもとに、みんなで考えたり、意見を交わしたり等、貴重な機会になったことと思います。



1年教室



2年教室



3年教室



意見交換会

～新入生保護者説明会～

新入生向け保護者説明会を11月18日（水）13時半受付開始、14時～15時半終了予定、アリーナ（地下体育館）にて行います。近隣の方にお知らせいただくと幸いです。府中第六中HPにも掲載しています。ご参照ください。

11月の主な予定

2日（月）三者面談（3年）始	18日（水）期末テスト（数・社・音）
4日（水）生徒会朝礼（放送） 安全指導日	新入生保護者説明会
7日（土）土曜授業日	19日（木）心臓検診（1年） 中央委員会
9日（月）三者面談（3年）終	24日（火）専門委員会
10日（火）避難訓練	25日（水）生徒会朝礼（放送） 職員連絡会
11日（水）全校朝礼 府教研	28日（土）小学生部活体験
16日（月）期末テスト（英・美・体）	
17日（火）期末テスト (国・理・3年のみ技家)	

